

### 下妻市消防団の活動

#### 4月 新入団員基礎講座

消防団員としての心構えや、災害対応の講座、訓練等を行います。

#### 5月 下妻市消防団全体訓練

消防活動における基礎訓練等を行います。

#### 6月 鬼怒・小貝水防連合体水防訓練

鬼怒川小貝川の流域市町の水防関係者が参加し、水害に備えた合同訓練を実施します。

#### 8月 花火大会警備

夏の風物詩、花火大会の警備を行います。

#### 11月 秋季全国火災予防運動広報パレード

火災の発生防止を目的として、市内広報パレードを行います。

#### 下妻市総合防災訓練

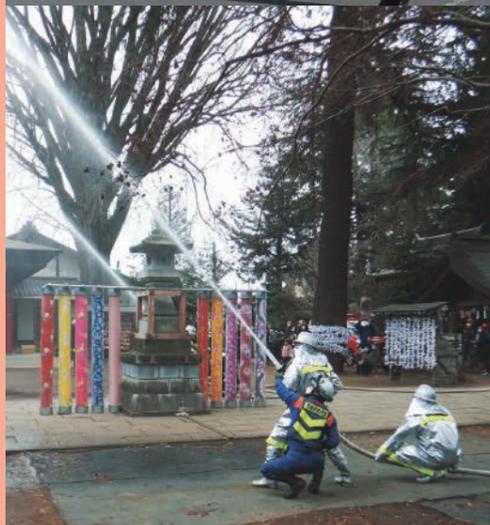
救助訓練や、消火訓練、避難所開設訓練、消防団PRを行います。

#### 1月 下妻市消防出初式

服装、車両の点検や、消防ポンプ車の行進、表彰を行います。

#### 文化財防火デーに伴う防火訓練

国指定の重要文化財「大宝八幡宮」を火災から守るため、拝殿の火災を想定した消火訓練を実施します。



# 自分たちのまちは自分で守る

### 鬼怒・小貝水防連合体水防訓練

6月25日、風水害に備えて水防工法を体得する「第62回鬼怒・小貝水防連合体水防訓練」が鬼怒川右岸・大形橋下流において行われました。

本市のほか、常総市、つくば市、つくばみらい市、八千代町の水防関係者約300人が参集しました。

訓練は、茨城県常総工事事務所と土浦土木事務所の指導の下、さまざまな水防工法を実施。本市からは市消防団第3・第4分団から選抜された20名が参加しました。



「積み土のう」をする消防団員

#### 消防団とは？

火災など災害の対応や予防啓発活動等を行う、消防組織法に基づいて設置された非常備の消防機関です。

消防本部や消防署の職員が専門の職業であるのに対し、消防団員は普段、自営業や会社員などの職業を持ちながら権限と責任を有する非常勤特別職の地方公務員として、「自分たちのまちは自分で守る」という精神に基づき、消防防災活動を行っています。

#### どんな活動をしているの？

「災害から市民の生命、身体、財産を守ること」が消防団の任務です。その任務に基づき、さまざまな火災、風水害、地震等に出動し、地域住民の保護にあたっています。また、災害のないときにも、訓練や点検、予防広報を積極的に行うなど災害の軽減に努めるとともに、緊急の出動に備えています。

近年では、女性の消防団への参加も推進しており、実際に女性消防団に所属している団員は、防災訓練時における広報活動の実施や救急救命講習の受講など、活動の幅に広がりを見せています。

#### 消防団の現状

消防団は、大規模災害時をはじめとして、地域の安全確保のために大きな役割を果たしています。ひとたび災害が発生すると、消火活動や救助活動、給水活動、危険箇所の警戒活動など、幅広い活動に従事します。

消防団が災害発生時に中心的立場で即時に対応できるのは、地域住民で構成され、地元の事情等に精通しているからです。

しかし、少子高齢化が進む現代において、産業・就業構造の変化や社会経済の大きな変化は、消防団にも例外なく深刻な影響を与えています。

新たに団員として参加する若年層が年々減少しており、適正な規模の消防団の維持をいかに図っていくかが、各地域の切実な課題となっています。

大規模災害の発生が懸念される中での消防団の活動は大変重要です。

住民の安心安全のために活動する消防団の重要性や抱える課題を理解し、地域防災力の担い手として、今後も消防団を育成していく必要があります。

### 消防団についてはこちら

消防団に関する詳しい情報は右図のQRコードからご覧いただけます。



総務省消防庁ホームページ



消防団長 寺田 光浩さん

下妻市消防団は、現在368名の団員で構成され、市民の「安全で安心な暮らし」を守るという理念のもと、日々活動しています。

消防団活動では、肉体的にも精神的にも大変なこともあります。人の役に立てたという満足感があります。消防団はやりがいのある組織だと思っています。

現在、消防団員の確保が本当に難しい状況です。地域のため、誰かのために役に立ちたいという気持ちがある方は、消防団員として活動してみませんか。

問 消防防災課